



‘なんかいいね’があふれてる
NANKAI

Sustainability Policy



沿線エリアを中心に、
地域住民・自治体・企業等、
さまざまなステークホルダーと共創・協働し、
企業理念の実践を通じて、「持続的な企業価値の向上」と
「持続可能な社会の実現」の両立をめざします。



運輸業 35社

鉄道事業、軌道事業、バス事業、
海運業、貨物運送業、車両整備業

不動産業 5社

不動産賃貸業、不動産販売業

会社概要 (2021年3月31日現在)

社名	南海電気鉄道株式会社
創業	1885年(明治18年)12月27日
本社事務所	〒556-8503(個別番号) 大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号
URL	http://www.nankai.co.jp/
資本金	729億83百万円
営業収益	776億81百万円(単体) 1,908億13百万円(連結)
株主数	45,857人
従業員数	2,628人(単体) 9,133人(連結)

流通業 9社

ショッピングセンターの経営、
駅ビジネス事業

レジャー・サービス業 22社

旅行業、ホテル・旅館業、
ボートレース施設賃貸業、
ビル管理メンテナンス業、葬祭事業

建設業 4社

建設業

企業理念

南海は英知と活力で 未来をひらきます

社会への貢献

明日を創造する総合生活企業として、社会の信頼にこたえ、その発展に貢献します。

お客さま第一

快適な生活と豊かな文化を追求し、お客さまに最良のサービスを提供します。

未来への挑戦

たくましい行動力と創意をもって、新しい時代のニーズに挑戦します。

活力ある職場

一人ひとりの知恵と個性をいかし、明るく活気あふれる職場をつくりまします。

グループ経営方針

安全・安心の徹底

鉄道をはじめとしたすべての事業において安全・安心を徹底します

環境重視

「地球環境保全」を使命として認識、事業において環境に配慮します

コンプライアンスの徹底

法令遵守、自らの社会的責任を認識、公正で健全な企業活動を行います

顧客志向の追求

地域に密着した企業として、お客さま目線での行動を徹底します

目次

南海グループについて	1
南海グループがめざすもの	1
プロフィール	3
南海グループ At a glance	5
財務・非財務ハイライト	7
社長メッセージ	9
南海グループの価値創造	15
成長の軌跡	15
強みと提供価値	17
価値創造プロセス	19
サステナブル重要テーマ(マテリアリティ)	21
経営ビジョンと中期経営計画	25
2021年度経営計画	29
財務担当役員メッセージ	35
事業別の概況	36
運輸業	36
不動産業	39
流通業	40
レジャー・サービス業	42
建設業	42
価値創造を支える基盤	43
サステナビリティ方針と推進体制	43
環境	45
社会	53
ガバナンス	70
データ編	87
主な経営指標	87
ESGデータ	89
グループ会社・組織図	93
株式情報	94

編集方針

本報告書は、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまに、南海グループの価値創造力と、未来志向で企業価値向上に向けて挑戦している取り組みをお伝えすることを目的に作成しました。

対象期間：

2020年度(2020年4月1日～2021年3月31日)。ただし、一部対象期間外も含まれています。

対象組織：

南海電気鉄道株式会社および連結子会社

参考にしたガイドライン：

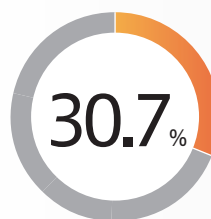
- 国際統合報告評議会(IIRC)「国際統合報告フレームワーク」
- 経済産業省「価値協創ガイダンス」
- Global Reporting Initiative「GRIサステナビリティ・レポートング・スタンダード」
- 環境省「環境報告ガイドライン2018年版」
- 一般社団法人日本民営鉄道協会「民鉄事業環境会計ガイドライン2008年版」

At a glance / 多彩な事業を展開

営業収益構成比

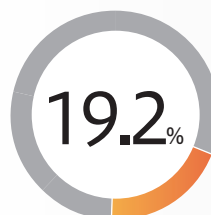
事業概要

運輸業



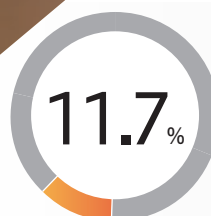
鉄道事業
軌道事業
バス事業
海運業
貨物運送業
車両整備業

不動産業



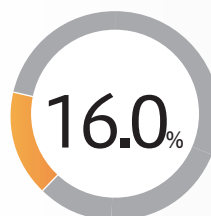
不動産賃貸業
不動産販売業

流通業



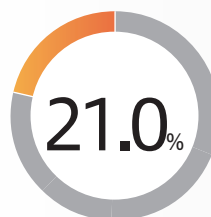
ショッピングセンターの経営
駅ビジネス事業

レジャー・サービス業



旅行業
ホテル・旅館業
ボートレース施設賃貸業
ビル管理メンテナンス業
葬祭事業

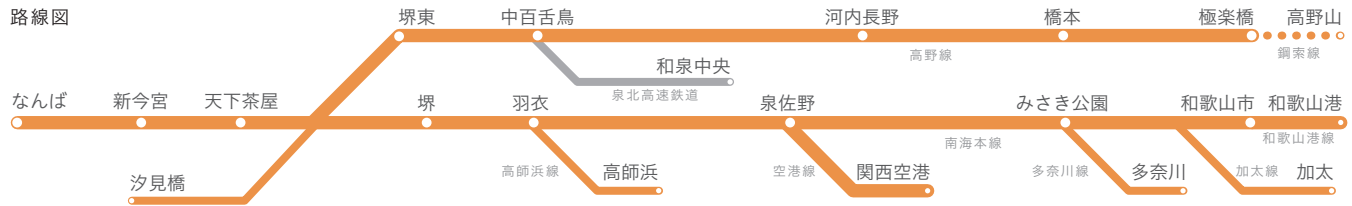
建設業



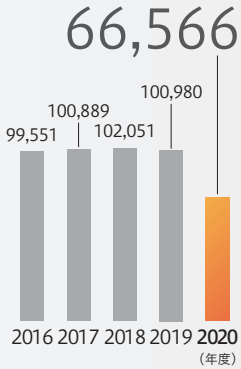
建設業



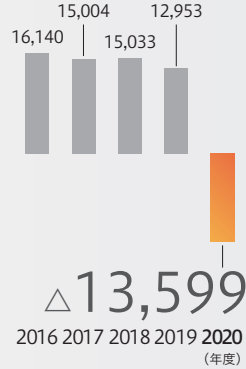
路線図



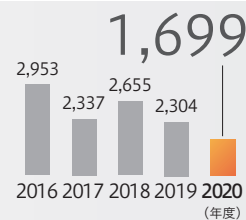
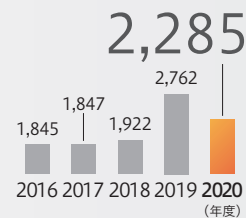
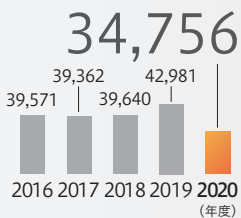
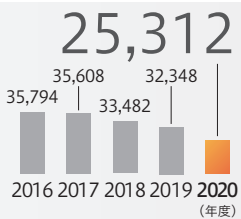
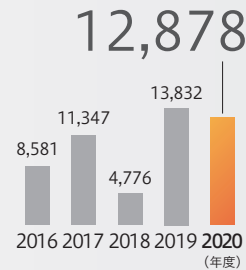
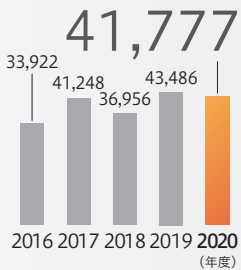
営業収益 (百万円)



営業利益 (百万円)



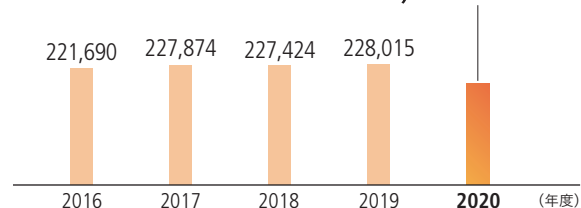
数字で見るNANKAI



営業収益※1

(百万円)

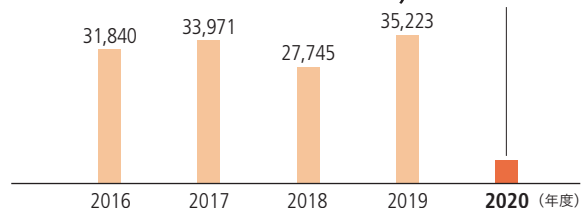
190,813 百万円



営業利益

(百万円)

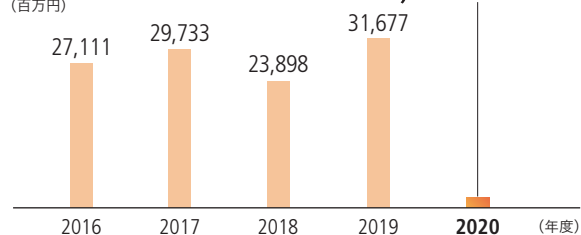
5,552 百万円



経常利益

(百万円)

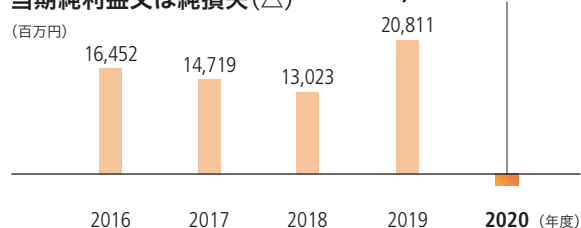
1,854 百万円



親会社株主に帰属する
当期純利益又は純損失(△)

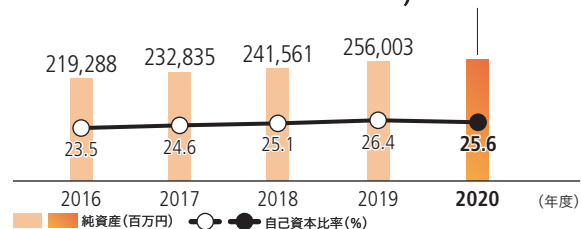
(百万円)

△1,861 百万円



純資産

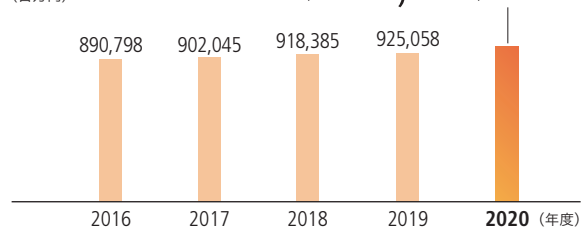
258,569 百万円



総資産

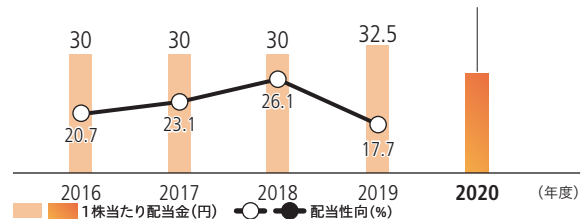
(百万円)

962,229 百万円



1株当たり配当金※2

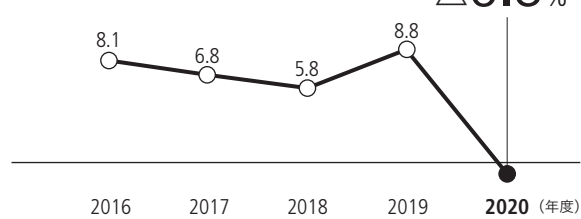
25 円



自己資本利益率(ROE)

(%)

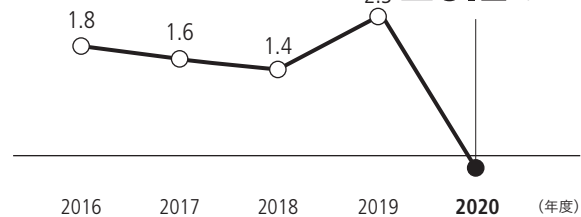
△0.8%



総資産利益率(ROA)

(%)

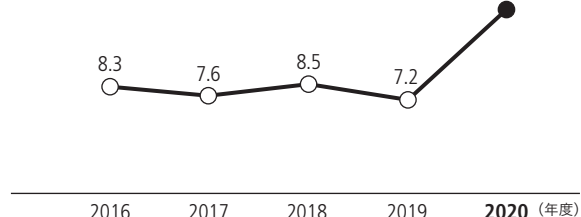
2.3 △0.2%



有利子負債/EBITDA※3倍率

(倍)

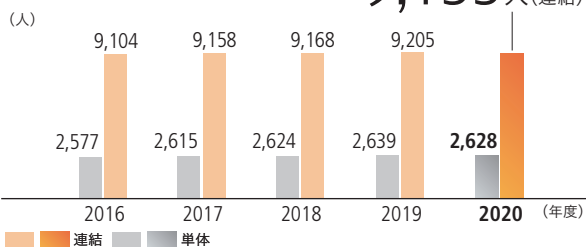
14.2 倍



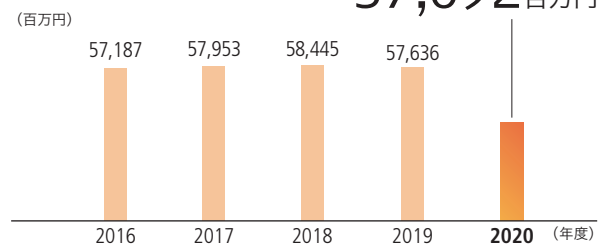
※1 営業収益には、消費税等は含まれておりません。 ※2 2017年10月1日付で実施した株式併合を反映した調整後の数値です。

※3 EBITDA=営業利益+減価償却費。ただし、2017年度以降における「営業利益」は、受取配当金を含めた数値にて算出しています。

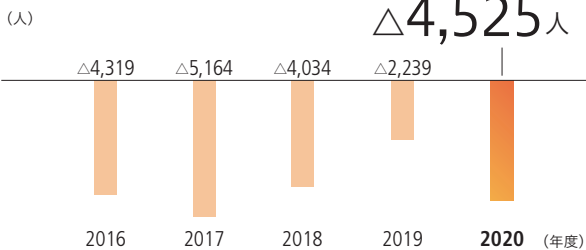
従業員数



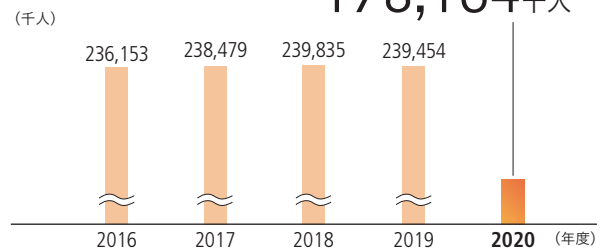
旅客運輸収入(単体)



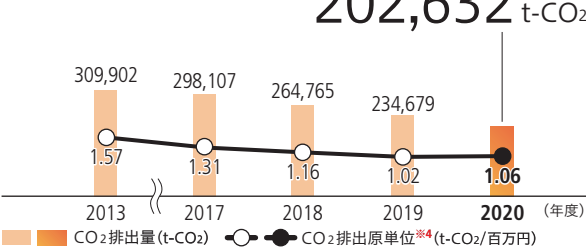
沿線人口動態(社会増減数)※大阪市除く



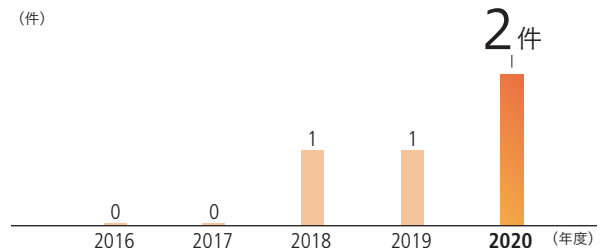
輸送人員(単体)



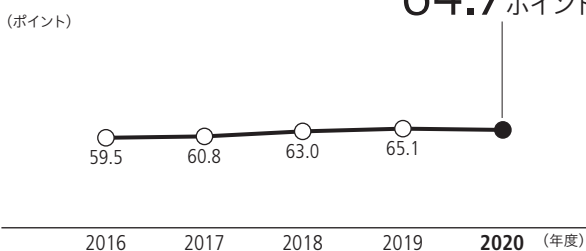
CO₂排出量(連結)



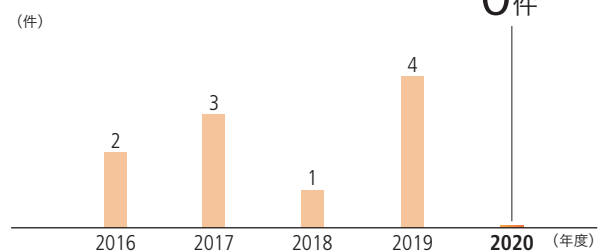
環境配慮型建物(グリーンビルディング)認証※5



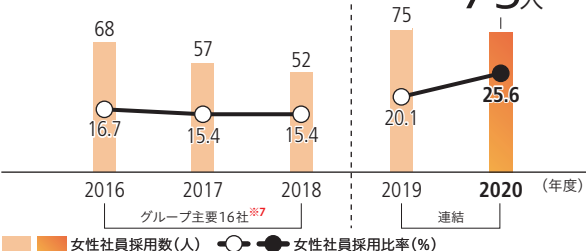
顧客満足度調査スコア



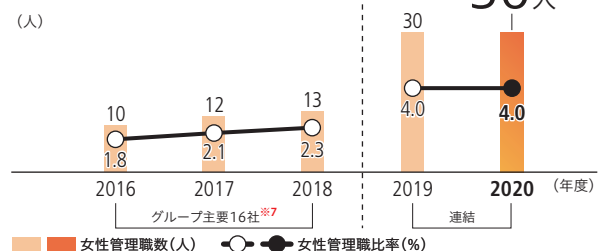
鉄道事業における有責事故等の件数※6



女性社員採用数



女性管理職数



※4 CO₂排出原単位 (CO₂排出量/営業収益) ※5 DBJ Green Building認証によるもの

※6 自社に責任のある鉄道運輸事故、輸送障害(3時間以上の遅延または運休に限る)、インシデント等によるもの

※7 南海電気鉄道(株)、東北高速鉄道(株)、南海バス(株)、関西空港交通(株)、徳島バス(株)、南海フェリー(株)、南海車両工業(株)、南海不動産(株)、南海商事(株)、南海エフディサービス(株)、南海フードシステム(株)、(株)南海国際旅行、住之江興業(株)、南海ビルサービス(株)、南海辰村建設(株)、南海マネジメントサービス(株)